



2025 年 7 月 16 日

各 位

会社名 株式会社ブロードリーフ
代表者名 代表取締役社長 大山 堅司
(コード番号：3673 東証プライム市場)
問合せ先 取締役副社長 山中 健一
電話番号 (TEL. 03-5781-3100)

第 2 四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 14 日に公表した 2025 年 12 月期 第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期 第 2 四半期（中間期） 連結業績予想の修正（2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

	売 上 収 益	営 業 利 益	税引前利益	親会社の所有者 に 帰 属 す る 中 間 利 益	基 本 的 1 株 当 たり 中 間 利 益
前 回 発 表 予 想 （ A ） (2025 年 5 月 14 日発表予想)	百万円 9,600	百万円 550	百万円 450	百万円 300	円 銭 3.34
今 回 修 正 予 想 （ B ）	9,860	760	560	370	4.12
増 減 額 （ B － A ）	+260	+210	+110	+70	－
増 減 率 （ % ）	+2.7%	+38.2%	+24.4%	+23.3%	－
（参考）前期第 2 四半期実績 (2024 年 12 月期第 2 四半期)	8,421	-44	16	-14	-0.15

2. 修正の理由

パッケージソフトをご利用中のお客様によるクラウドソフトへの切り替えが計画通りに進捗するなか、セキュリティ強化を目的としたパソコンの買い替え需要が想定を上回ったことに加え、非自動車産業のお客様向けのパッケージソフト販売が好調に推移した結果、売上収益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。

また、生成 AI の積極的な活用によって業務プロセスの効率化を進めたことに加え、サイバー攻撃対策など、クラウドソフトのサービス品質向上に係る費用は、主に下期に発生する見通しとなりました。

以上の結果、第 2 四半期（中間期）の営業利益、税引前利益および親会社の所有者に帰属する中間利益は、前回発表予想を上回る見通しとなりました。なお、税引前利益および親会社の所有者に帰属する中間利益については、関係会社株式の減損損失を見込んだ値となっています。

2025 年 12 月期の通期連結業績予想（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）につきましては、上述の業績変動要因が下期業績に与える影響を現在精査中であり、修正の必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上